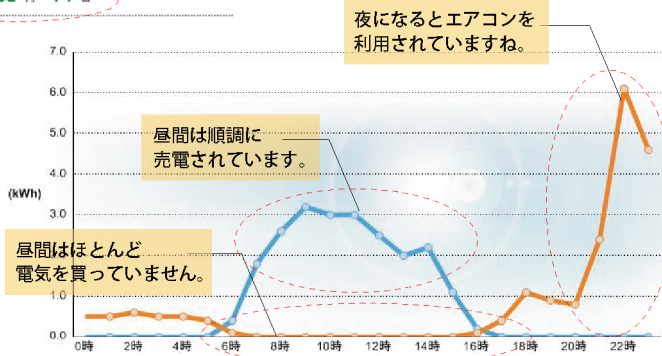
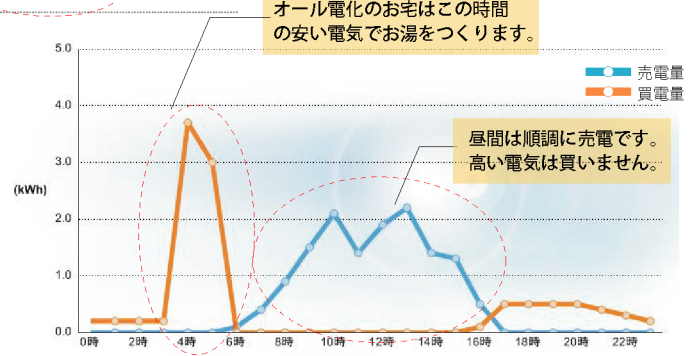


WEBモニタリングサービス、ご紹介します。

2011年 08月 14日



08月 10日



シャープWEBモニタリングサービス (<https://solar-monitor.sharp.co.jp/PCSite/Index.aspx>) より

本年よりシャープの太陽光を設置された場合「WEBモニタリングサービス」が標準仕様となりました。これは、お宅の太陽光をシャープのモニタリングセンターで監視するもので、インターネット経由で、太陽光の不具合や発電不良などをシャープが見つね出してくれるものです。その副次的効果として、お宅や遠隔地のパソコンなどで太陽光の状況を見ることが出来ます。

当社では、設置させていただいたお客様の了解を得て、IDとパスワードをご提供いただき、当社でも独自にすべてのお客様の太陽光をモニタリングしています。お客様の買電、売電、消費量、発電量などが即座にわかるので、お客様のお宅を覗き見しているような気分がホントに恐縮ですが、実は、このモニタリングで、とても興味深いことがわかるんです。

例えば、上のグラフをご覧ください。左はガスを煮炊きに使用するお宅、右はオール電化のお宅です。いずれも8月の一日分のデータです。オレンジのラインが買電、ブルーのラインが売電の量を示しています。左のお宅は夕方6時頃から急激に買電量が増えていきます。ごはんを食べる頃から我慢できなくてエアコンを入れたというところでしょう。右のお宅は明け方の3時頃から6時までの間、極端に買電量が上がっています。オール電化のお宅は、この時間の安い電気でお湯をつくらせて貯蔵しておくエコキュートをご活用されているからです。

ね、一目瞭然でしょ。いずれのお宅も、昼間のオレンジライン、つまり買電量はべったりゼロにへばりついたまま。つまり、高い昼間の電気はほとんど買わず、節電されているということです。

エネルギーの未来が見えてきました。

弊社の太陽光説明会でも毎回お話ししている未来のエネルギーの話がいよいよ現実化してきました。日産自動車がこのたび発売する「リーフ」というEV（電気自動車）のCMで打ち出している「暮らしの電源になる車」というのがそれです。現在開発中の「LEAF to HOMEシステム」によると、今度発売のリーフは家庭用電源の二日分の電気を蓄えられることができるそうです。車が電源になる時代がもうすぐそこまでやっています。

昼間は太陽光で発電して余剰電力をEVに蓄積して、その電気は車を動かすのに使うもよし、夜の家庭用の電気に使うもよし、いずれにしても一石二鳥の理想的なエコライフがこれからやってきます。

太陽光でつくる電気は直流、EVも直流で、その相性は抜群。余剰電力の倍額買取の恩恵は10年間限定ですので、その期間が終わる頃には、太陽光とEVの理想的な連繋が現実のものになっているかもしれません。EVに貯めて使うかそれともはたまた管首相がやり遂げようとしている「全量買取制度」の恩恵に浴すか、いずれにしても目が離せない2011年度の太陽光、注目ですね。

日産リーフの「ちよつと未来」をお見せします。

電気自動車「日産リーフ」は、走るだけでなく暮らしの電源になる。

日産リーフの魅力がさらに高まる、電気自動車から家庭に電力を供給するシステム、「LEAF to Home」を開発中！
日産リーフの新しい可能性がさらに広がっていきます。

※LEAF to Homeは2011年度内の販売開始を目標としています。
※現在販売中の日産リーフに適用可能です。

1分でわかる！
開発中のLEAF to Homeシステム

生活が変わる！
日産が現在開発中のLEAF to Homeシステムを動画で解説。

LEAF to Homeシステムの動画を見る

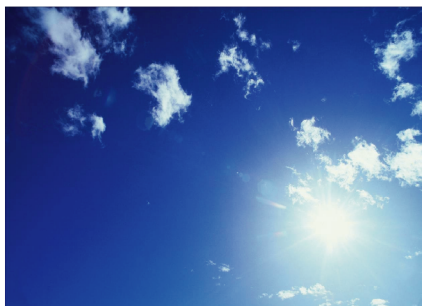
夜間電力を有効に使って、節電に貢献できます。

日産リーフホームページ (<http://ev.nissan.co.jp/LEAFTOHOME/>) より抜粋

セイジくんのつぶやき…

今年の夏も暑かったですね。去年の夏も大変だったけど、今年の夏も大変でした。おばまが38度で日本一暑い日もあったりして、ホント、信じられないっすよね。体温より高いなんて、カノジョとだきあってたほうがすずしいじゃないっすか!?

ボクたち屋根の工事師は大変だけど、太陽光オーナーのみなさんはホクホクらしいです。なにせ昼間の暑いときのエアコンの電気代は無料なので心おきなく使えらって聞いてます。うらやましいっすね。屋根の上にも太陽光とエアコンあるといいのになあ。



編集後記

節電の夏がようやく底が見えてきました。原発事故のおかげですいぶん心配された今年の夏の電気事情でしたが、なんとか乗り切れたようです。でも相変わらず原発は止まり続けています。節電は今の日本人にとって大問題。上のグラフをご覧になると、太陽光が節電にお役に立っている様子が、よくお分かりと思います。私たち業者としても、少し鼻が高いですね。